

応募は東北地方の対象校を通じて受付けています。対象校へは協会より案内の文書を送付してありますので、応募を希望する学生は、所属する大学から願書を入力してください。

カルハットLNG社ファミリー東日本大震災奨学金

募集・推薦要項

財団法人 日本国際教育支援協会

財団法人日本国際教育支援協会（以下「本協会」という。）では、カルハットLNG社（社長 兼 最高経営責任者 ハリブ・アル・キタニ 氏）、伊藤忠商事株式会社（代表取締役社長 岡藤 正広 氏）、三菱商事株式会社（代表取締役社長 小林 健 氏）等からのご支援により、「カルハットLNG社ファミリー東日本大震災奨学金」（以下「本奨学金」という。）の受給者を下記により募集する。

記

1. 目的

本奨学金は、2011年3月11日に発生した東日本大震災（以下「本震災」という。）によって経済状況が急変し、学業継続が困難な状況にある学生に対し、経済的不安を緩和し、学習効果を高めることを目的とするものである。

2. 奨学金の提供者及び提供の趣旨

カルハットLNG社は、中東アラビア半島の南部に位置するオマーン国にあり、同国で産出される天然ガスを液化し、液化天然ガスとして日本他に輸出している企業である。同社社長のハリブ・アル・キタニ氏は本震災当日に東京に滞在しており、大地震を経験した。同氏は帰国後、徐々に明らかとなった東北地方の被害の大きさに心を痛め、直ぐに同社から50万米ドルの寄付を在オマーン日本大使館に行った。更に同氏は今秋の再来日の機会を前に被災された東北地方の大学生を直接支援する奨学金制度の創設を考えた。その趣旨に同社のビジネスパートナーである伊藤忠商事および三菱商事等が賛同し、被災された大学生が修学を継続する為の一助となるべく、資金を提供している。

3. 応募資格

応募することができる者は、次の各号のすべてに該当する者とする。

- (1) 2012年4月現在、わが国の大学学部にて正規生として在籍する日本人で、本震災により被災し、家計を支える方が被害を受け、経済的事由により修学の継続が困難な状況が見込まれる学生。（「わが国の大学」とは、奨学金提供者と協議の上選定した指定校制とする。）
- (2) 心身共に健康であり、かつ品行方正で学習意欲の高い者。
- (3) 大学の長の推薦を受けることができる者。

4. 採用人数

10名

5. 奨学金月額

30,000円

6. 支給対象期間

2012年4月より2013年3月までの1年間。

7. 応募・推薦方法

- (1) 本奨学金を受けようとする者（以下「応募者」という。）は、所定の様式による応募・推薦書類を、在籍する大学に提出するものとする。
- (2) 大学の長は、3.に掲げる応募資格に該当するとともに、学業・人物ともに優秀と認められ

る応募者について、8.に掲げる応募・推薦書類を、本協会理事長（以下「理事長」という。）に提出するものとする。

8. 応募・推薦書類

大学の推薦を受けた願書兼推薦書に罹災証明書を添付し応募すること。

- (1) 願書兼推薦書（別紙様式1。大学の公印が押印されているもの。日本語で記載されたものに限る。） 1通
- (2) 応募者の写真 1葉
最近6ヶ月以内に撮影したもの。3.5cm×3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入し、願書の所定欄に貼付すること。※写真撮影が困難な場合は、写真付の学生証の写しも可とする。
- (3) 被災（罹災）証明書（写しも可。）
※被災（罹災）証明書が入手困難な場合に限り、被災（罹災）状況と証明書入手困難な理由が記載され、大学の公印が押印された願書兼推薦書（別紙様式1）をもって代用可とする。

9. 応募・推薦書類の提出締切り

2012年1月31日（火）（必着）

なお、受付期間を過ぎた場合、提出書類が不備の場合は、原則受理しない。
また、提出書類は一切返却しない。

10. 選考及び結果の通知

理事長は、7の（2）により推薦された者について、本奨学金提供者とともに書類審査を行い受給者を決定し、2012年3月中に大学を通じて通知する。

11. 奨学金の支給等

本奨学金は、在籍大学を通じて支給する。

12. 注意事項

- (1) 受給者は、奨学金の返還義務、または奨学金提供者への入社の義務を負うものではない。
- (2) 受給者は、受給期間中の毎年度末、成績証明書と共に、学習・研究状況を別に定める様式により、在籍大学を通じて提出する。
- (3) 他の奨学金との重複受給は妨げない。
- (4) 受給者が、次のいずれか一つに該当した場合には、受給資格が取り消される。
 - ア. 応募書類および推薦書類の記載事項に虚偽が発見された場合
 - イ. この要項に定める事項に該当しなくなった場合
- (5) 受給期間中に、長期欠席、休学又は留年した場合は、奨学金は支給しない。
- (6) 受給期間中に、在籍大学において懲戒処分を受けたり、学業成績が著しく不良であったり、受給決定の際に通知する事項を遵守しない場合、その他、本奨学金の受給生としてふさわしくないと判断される場合は、奨学金の支給を打ち切ることがある。

13. 個人情報の取扱いについて

奨学金の応募・推薦書類に記載された個人情報については、奨学金事業のために利用され、その他の目的には利用されない。

14. 大学からの応募推薦書類提出先・お問合わせ先

財団法人日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

Tel: 03-5454-5274

Fax: 03-5454-5242

Email: ix@jees.or.jp

以上